

北岳

公園の誇り

北岳は富士山に次いで日本で 2 番目に高い山です。北または南から見ると、標高 3,193 メートルのこの山の頂上は壮大なピラミッド型をしています。山の東側の山腹にある高さ 600 メートルの断崖、北岳バットレスは、日本で最も高い岩壁であり、多くの登山者を惹きつけます。北岳は富士山よりも標高が約 580 メートル低いものの、森林限界は富士山より高い 2,700 メートルという驚異的な高さを誇り、山の上部は豊富な植物相が特徴です。北岳の有名な高山の花畠は、7 月と 8 月が最も色鮮やかです。

山頂からは、南東に富士山、南に間ノ岳（日本で 1 位と 3 位の高峰）、北西に仙丈ヶ岳、北に甲斐駒ヶ岳が一望できる素晴らしい眺めが広がります。北岳は地殻隆起により年間約 3 ミリ隆起しているため、約 20 万年後には富士山の高さに追いつくはずです！

伝統的に、北岳の登山者は広河原登山口（標高 1,550m）から登山を開始します。近道であった大樺沢沿いのルートは 2022 年に橋が流されて以降通行止めとなり、今あるのは森の中を通る長距離のルートのみだけです。白根御池小屋（標高 2,200m）では、頂上ま

で 3 つのルートから選ぶことができます；その中には、7 月に入っても雪に覆われた渓谷を直接登る高難度のルートもあります。